



～大学での ICT 教育について～



健康科学部 医療経営学科 井山慶信

皆さん、合格おめでとうございます！ 私は情報科目を担当している井山と申します。どうか宜しくお願いします。ここでは、本学での ICT（情報通信技術）教育について簡単に説明をします。

皆さんの多くは中学校や高校で情報教育を学んでいたりと、毎日の生活の中でパソコンやスマホを使っていたりしているので、ICT は非常に身近な存在になっているかと思います。使ってきた経験から分かるかと思うのですが、**コンピュータもスマホも単なる「道具」**なので、一人一人**それをどう使っていくかが大事**になってきます。自分の能力を何倍も高めることが出来るし、逆にストレスや失敗の原因になってしまう場合もあります。**皆さんは便利に使いこなせていますか？** 大学では、社会に出た時に ICT をフル活用して活躍出来るよう、しっかりと指導をしていきます。

授業としては、全学科共通科目として、必修の「情報リテラシー」と「データサイエンスⅠ」を、さらに選択の「プログラミングⅠ・Ⅱ」「データサイエンスⅡ・Ⅲ」を用意しています。今話題の AI（人工知能）に関しても取り入れてますので、受講を楽しみにしててください。（本学の ICT 教育は文科省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」に認定されています）

さて、入学後 ICT を学ぶ上で、今の皆さんにお願いしたいことがあります。それは、高校までに学んできた国数英理社の知識をレベルアップしておいて欲しいということです。その理由は、**情報を収集し、計算・分析し、表現・発信するには、高校までの国語・数学・英語・理科・社会の力が絶対必要**となるからです。前回までのメッセージでも、高校までの知識が重要と先生方は仰ってますよね。その通りです。コンピュータは苦手と構いませんので、入学までに**広国ドリルや高校の教科書で勉強**して、国数英理社の力をしっかりレベルアップしておいてください。

そしてもう一つ、新聞もぜひ毎日読んでおいてください。読むのはニュースの「見出し」だけで結構です。意味も分からなくて OK。**毎日 5 分、ニュースの見出しに目を通す**だけで、世の中の流れを把握することが出来ます。騙されたと思って、これもぜひ挑戦しておいてください。

広島国際大学では 2021 年度入学生から、**情報端末（ノートパソコン等）を必携化**としています。レポート等の課題作成や自宅からオンライン授業を受ける時に使うだけでなく、教室での対面授業の中でもアクティブラーニングの一環として積極的に活用しています。入学後すぐ、学内ネットワークの接続や授業での活用法等を教えますので、初心者の人でも安心してください。本学の**キャンパスで情報端末を活用して、友人たちと楽しくディスカッションしている自分**の姿を想像しながら、入学までの時間を有意義に過ごしてもらえると嬉しいです。

それでは 4 月に、元気いっぱいの姿でお会いしましょう♪

